



子どもと一緒に 子育てサークルに出かけてみませんか！

子育てしていて息が詰まりそうになることはありませんか？
「自分の子育てはこれでいいのかな」と悩むことはありませんか？
もっと育児を楽しみたい、育児をしながら社会参加がしたいと思いませんか？

最近、育児に不安を抱えるお母さん、お父さんが増えています。

背景には、少子化や核家族化、地域社会のつながりの希薄化など、以前とは社会環境が大きく変わってきているため、子育てをしている親自身も周りとの関わりを持つことが少なくなっています。子どもと親との世界だけで子育てをしている実態があると言われていきます。

市内には現在、二十六の育児サークルがあり、0歳から三〜四歳ごろまでの未就園児とその保護者が公民館などに集まって、仲間づくりや情報交換を行っています。

こんな活動をしています

季節の行事・遊び

お花見・七夕祭り・誕生会などのほか、夏は水遊び、秋にはミニ運動会や芋掘り、年末にはクリスマス会など、それぞれのサークルで工夫しながら行っています。

情報交換など

サークルは、保護者同士の情報交換や子育てを学ぶ場になっています。子育て相談、栄養相談、歯みがき指導、おやつ作り、いざというときの救急法など。時には、お母さん対象のリズム体操教室も。保護者にとっても仲間の輪が広がり育児ストレスが発散できる楽しい集まりです。

お母さんたちの声



明治地区
つばた 恵さん
坪田 恵さん

結婚して、慣れない土地での出産、子育ては、近所に友達のいない焦りと不安でいっぱいでした。そんな時、地区の公民館を会場にサークルが発足し、毎月一回通い始めました。子どもが保育園にあがった時は、サークル時代からの顔見知り何人かいたおかげで、親も子ども心強い限り。その後、小学校にあがってから親同士の良い関係が続いているのはサークルの効果かなと思っています。



末恒地区
もりもとあやこ
森本綾子さん

家の中にいるとついつい叱つてばかり。サークルに行くくと部屋が広くて子どもは着いた途端に走り回って大はしゃぎしています。今年の春には、みんなでポニー